

栗東市商工振興ビジョンの概要

栗東市商工振興ビジョンは「栗東市中小企業振興基本条例」の具体化に向け、厳しい経営環境のもとで日々事業を営んでいる市内中小企業（小規模企業者を含む）へのビジネスチャンスの拡大を図る施策とともに、中小企業の振興を通じた本市の発展を図る施策を示すために策定したものです。

中小企業の振興を図るためには、事業者自身が意欲的な事業活動を活発に展開する必要がありますが、近年の経済情勢により、中小企業を取り巻く環境は今までに無い困難な状況に直面しています。そこで、このビジョンでは意欲的な事業者をサポートするための施策と、事業者の意欲を成果に結びつけていくための具体的な方向性を示しました。とはいえ、このビジョンは中小企業者のみに限るものではありません。中小企業は市内事業所の大多数を占めており、そこで働く従業員とその家族や様々な経済活動を通じると、ほとんどの市民や大企業などが中小企業と何らかの関わりを持っています。その関わり方をより明確にし、主体をなす中小企業が元気になることが本市の活性化に繋がり、ひいては、「より住み続けたいくなる」まちづくりに繋がっていきます。

このビジョンをもとに中小企業、市、大企業、市民、その他の団体それぞれが連携・協働して中小企業の振興を図り、条例の目標である「住み続けたいくなるまち栗東」を目指すものです。

本市の特徴

- ・人口はわずかながら増加傾向。
- ・日本の主要幹線が通過する交通の結節点。
- ・自然が豊かで、近郊型レジャーの資源が豊富。
- ・JRA 栗東トレーニング・センターの存在によって知名度は高い。
- ・製造業の分野が多様だが、核になるものが無い。
- ・近隣の大型商業施設へ消費が流出。
- ・まとまった商業地区がない。

中小企業者

- ・自らの企業の経営改善
- ・新しい製品やサービスの開発
- ・時代の要請に応じた転換
- ・他の事業者、地元住民との交流

市

- ・市内の事業所に対する調査
- ・各種機関との連携支援
- ・支援制度の拡充
- ・地元地域からの物品調達

大企業

- ・市内中小企業者との連携
- ・市内調達の拡大

連携・協働

市民

- ・市内産品・事業者の利用拡大
- ・地元中小企業への要望提案

その他

（社会活動団体等、大学・研究機関）

- ・地産地消への協力

重点施策1 事業機会の拡大

- ・県や国などの補助制度の積極的な活用
- ・滋賀県工業技術総合センターの活用
- ・市街地における地区計画の見直し
- ・市役所庁内における地元地域からの調達
- ・域内調達拡大へ向けた要請活動
- ・全事業所調査とデータベースの作成
- ・企業データを生かした事業提案
- ・市内企業の強みを生かした共同事業など



重点施策3 栗東の魅力を生かして

- ・近郊型レジャーの展開
- ・近郊型レジャーのニーズ調査
- ・立地を生かした取り組みへ向けた検討
- ・農商工連携による商品開発と販売促進
- ・本市の知名度を生かした取り組み



重点施策2 住民・地域に根ざした中小企業の発展

- ・市内の中小企業を知ってもらうための情報発信
- ・市内の優れた中小企業を認証する制度の設立
- ・新しい顧客層の開拓に向けた取り組み
- ・駅前の活性化・にぎわい拠点作り
- ・買い物客をターゲットとした商業活性化策
- ・来街者を増やすための新しい取り組み
- ・地元住民と中小企業をつなげる取り組み
- ・長期間を展望した大規模プロジェクトなど



一般施策

- ・中小企業の経営基盤強化
- ・担い手の育成
- ・製造業支援
- ・商業・サービス業支援
- ・産業基盤強化
- ・多様な交流・連携の推進
- ・来訪者の増加及び交流機会の確保

ロードマップの作成

上記取り組みの実行に向けた具体的な道筋を示す

より住み続けたいくなるまち栗東の実現